

点訳通信

88号

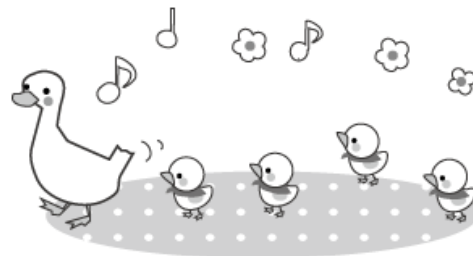
日本ライトハウス情報文化センター
点字製作係
発行責任者 竹下 亘

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-13-2-8F
TEL 06-6441-1028 (点字製作係直通)

先日行われた点字の研修会で、触って楽しむおもちゃを紹介しました。点字付きトランプや、ウノ、オセロなど、10点ほど並ぶ中、ルービックキューブが紹介されました。手で触って色の区別ができるようになっており、触りながら6面の色をそろえていくのですが、当日、その1面を手早くそろえてしまう方がおられて、心から感動しました。

そのルービックキューブが、今私の手元にあります。これまでそろえた試しがなく、やればやるほどに深みにはまります。もどかしさを感じながら挑戦するのが、昼休みの楽しみです。

(点字製作係 おくのまり 奥野真里)



(C) WANPUG

【 休館・開室のお知らせ 】

- 1月 6日 (水) ボランティア活動開始
- 1月 8日 (金) 点訳ボランティア養成講習会開始
(前期は3月25日まで。4月から後期コース)
- 1月 9日 (土) 8F 点字製作係は開室
- 2月11日 (木) 休館 (建国記念の日)
- 3月 8日 (火) ボランティア交流会

●児童向け点字雑誌「Amis de Braille」 「アミ・ドゥ・ブライユ」創刊に 全国から喜びと期待の声 !!

昨年10月、当館では児童点字雑誌「アミ・ドゥ・ブライユ」（フランス語で「点字の友達」という意味）を発刊し、視覚障害のある小中学生のお子さんに読んでいただくため、100部を全国の視覚特別支援学校など（盲学校）に寄贈しました。創刊号の送付直後から、問い合わせの電話やメールが殺到。反響は予想をはるかに上回り、幅広い情報誌としての点字雑誌がいかにか子どもたちに待ち望まれていたかを実感しました。

12月15日には第2号を発行。さらに内容を充実させ、楽しんでいただける雑誌になっています。閲覧用が当館8階にありますので、ぜひ手にとってご一読ください（薄いピンク色の表紙です）。

なぜ今、児童向け点字雑誌が必要なのか

当館では、教科書製作などを通して小中学生への継続的な教材支援を行っており、最近では絵本、児童書などの点訳にも取り組んでいます。全国的にみても、児童書の点訳数は年々増加しています。しかし、さまざまな話題や情報を掲載した娯楽書としての児童向け点字雑誌は、皆無に等しい状況です。

視覚障害のある子どもたちの主な読書方法は点字です。近年発達してきた合成音声による電子書籍の読み上げは、情報をいち早く得られるという利点はあるものの、言葉の聞き間違いや聞き逃しが起こりやすいという欠点があります。その点、点字＝文字による情報は確実です。語彙や知識を多く吸収すべき学齢期の子どもたちにとって、点字による読書は非常に重要な意味を持っています。

また、子どもたちが未知の世界に触れたり、興味・関心をもって社会的視野を広げていく上で、教科書・教材でない娯楽的な読み物は非常に有効で、書店には幼児からティーン・エイジャーまで、さまざまな世代に向けたエンターテインメント雑誌があふれています。「アミ・ドゥ・ブライユ」は、視覚障害のある子どもたちにもそうした娯楽的な「面白い・楽しい」雑誌を提供したいとの思いから生まれました。

創刊号は、児童・生徒に紹介してもらうことを前提に、全国の視覚特別支援学校に送付しました。現場の先生から、「カメレオンの点図を喜んで触っています」「子ども

たちが楽しそうにクイズに挑戦しています」「改めて子どもたちのニーズを見た思いです」といった声が続々と届いています。先生から「アミ・ドゥ・ブライユ」を紹介してもらったという保護者の方からは、「友達が面白そうに読んでいるのを知って、読みたくなった」、「点字を使い始めて間もないのですが、少しでも点字に興味を持ってもらえたらと思っています」などの連絡が入っています。点字に親しむ第一歩として、本誌を希望されているようです。

それでは、誕生したての「アミ・ドゥ・ブライユ」の内容をご紹介します。

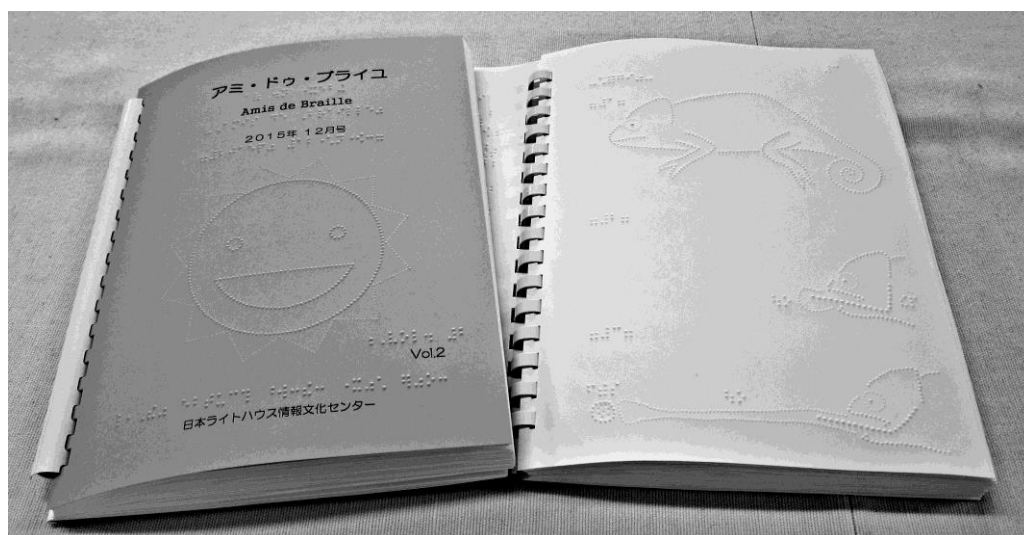
面白くて楽しい情報が盛りだくさん

誌名の「アミ・ドゥ・ブライユ(Amis de Braille)」はフランス語で「点字の友達」という意味です。点字を通じて情報を得、社会とつながりを持ってほしい、友達をたくさん作ってほしい、という願いを込めました。小学5年から中学3年までが主な対象ですが、それ以外の年齢の児童・生徒が読んでも楽しめるような内容も盛り込んでいます。

発行は偶数月です。毎号100部を印刷し、全国の視覚特別支援学校などに無料で送付。希望する児童には、個別に発送します。

表紙は薄いピンク色。真ん中に、ひまわりの花をイメージしてデザインした笑顔を表す点字で印刷しています。中身は約100ページのボリュームで、点字も数枚掲載しています。

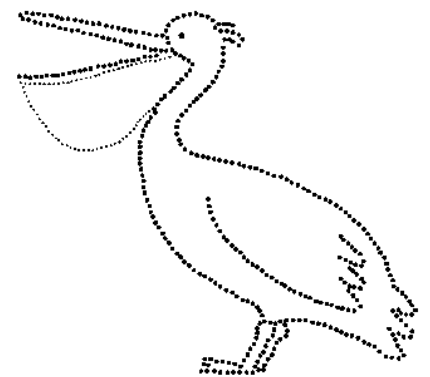
時事、自然科学、歴史、芸能、ファッション、ゲームなど幅広いジャンルの記事を、複数の墨字雑誌・書籍からピックアップします。創刊号と2号では、「小学二年生」(小学館)、「月刊 News がわかる」(毎日新聞社)、「セブンティーン」(集英社)などから選びました。



また、視覚障害のある子どもたちにとって有益な情報を紹介するオリジナルのコナーや「読者のページ」も設けています。

●創刊号の記事

- ・はじめまして！「アミ・ドウ・ブライユ」です
- ・何コレ？「のびーる生き物」（カメレオンの図・ペリカンの図）、
「きのこウォッチ」（きのこの図）
- ・ニュースイッチ「キューバってどんな国？」
「非核3原則ってなに？」
- ・雑学サイエンス「塩—海からの贈り物」
- ・ときめきトピックス「映画『ヒロイン失格』の共演者
登場」「もっとも旬なバンド男子図鑑2015」
「JKが今100均で買っているものBest10」
- ・グルメグル「米の食べ方の違い—日本とエジプト」
- ・おもしろレキばな「清少納言」
- ・脳トレクイズ「世界の国の名前クロスワードパズル」
- ・アミコミュ「日本ライトハウスバリアフリー映画会」
- ・読者のページ



●2号の記事

- ・何コレ？「惑星探査機がみた地球の兄弟星たち」「動く城・弘前城」（弘前城の図）
- ・ニュースイッチ「急増する難民」（関係国の地図）「環太平洋パートナーシップ協定（TPP）とは？」
- ・ときめきトピックス「コンビニグルメ冬の陣」「ぼかぼかテク集めましたッ！！」
- ・雑学サイエンス「ティラノサウルスの謎」（ティラノサウルスの図）
- ・「妖怪ウォッチ」の仲間たち(1)（ジバニヤンの図）
- ・グルメグル「立って食べる？座って食べる？」（アメリカの場合）
- ・働く先輩(1) 濱崎雄三さん
- ・おもしろレキばな「空海」
- ・アミコミュ「いろキャッチペンで遊ぼう！」
- ・脳トレクイズ「違うもの探し」（図）
- ・読者のページ

本誌の企画・編集は、当館の点訳ボランティア8人の方と職員が担当し、ネタ探しから記事集め、点訳までを行います。学年や性別に関係なく、楽しく興味深く読んで

もらえるようなテーマを選び、幅広い内容をバランスよく盛り込むように心がけています。

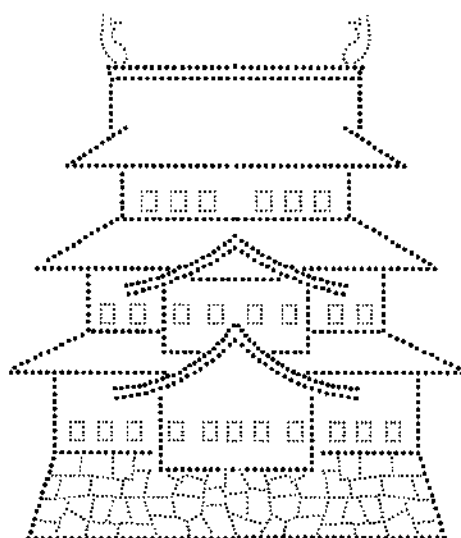
墨字の雑誌には、写真やイラスト、漫画などの視覚的な情報が満載されていますので、それらを、点字や点図でいかにして伝えるかが一番の課題です。写真のほとんどは、省略したり、キャプションだけ載せたり、文章で説明したりしますが、点図にして面白そうなものは、点図で表しています。創刊号では、カメレオン、ペリカン、きのこを点図にし、漫画は文章で説明しました。

2号からオリジナルのコーナーとして始めた「働く先輩」では、視覚障害の先輩がどのような職業についているか、どのような仕事をしているのかを紹介しています。視覚障害児童生徒の減少にともない、直接、先輩から仕事に関する話を聞く機会が減っている今、将来の夢や目標を抱く時期の子供たちのヒントになれば幸いです。

「脳トレクイズ」は、図を触りながら言葉や数字を考えるコーナーです。創刊号では、「世界の国の名前クロスワードパズル」を掲載。マス枠の中に入った一文字ずつの点字をタテとヨコにつなげて、国名として読む問題です。一見簡単そうですが「三」「三」「三」のように1点～2点で表す点字は、1文字では文字として認識しにくく、目で見るとたやすいクイズではありません。

創刊号、2号と発行し、徐々に個人送付希望も増えてきています。雑誌は、借りて読むのもいいですが、できれば手元において好きなページを繰り返し読みたいもの。今後は個人希望を優先してお送りする予定です。

インターネット、テレビ、スマホなど、情報媒体が多様化している今だからこそ、紙による情報伝達の必要性を感じています。「アミ・ドゥ・ブライユ」は、「面白かった」「楽しかった」「また読みたい」と言われる雑誌をめざし、選りすぐりの点字情報を伝えていきたいと思います。



●「アミ・ドゥ・ブライユ」創刊号・脳トレクイズに挑戦！

世界の国の名前クロスワードパズル

8つの国の名前を、下のマス枠の中から見つけましょう。
ただし、文字は左から右、または上から下の向きに並んでいます。
残った文字を並べてできる国の名前は？

•••	•••	•••	•	•••	•••
•	••	•	•••	••	•••
•••	•••	•	••	•••	•
••	••	•••	••	•	•••
•••	••	•••	••	••	••

(正解は「アミ・ドゥ・ブライユ」2号に掲載)



(C) WANPUG

